

山静寿

第16号

2023.3月



良い一年で
ありますように!



山静寿の精神 **仁** …深い愛で相手の立場を思いやり、広い心で受け入れる。

特別養護老人ホーム山静寿

(施設理念)

「入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」
そして「もうひとつのわが家」を目指す。

(ビジョン)

「私たちが受けたいサービス」「私たちが入りたい施設」を作る。

養護(盲)老人ホーム山静寿

(施設理念)

入所者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援する。

(ビジョン)

「愛を感じられる、安全・安心な我が家」を作る。

基本方針

『愛(思いやり)』『願い(生きがい)』『支え合い(協調)』『共生(平等)』

ユニット型特養として

前進するために



特別養護老人ホーム山静寿

管理課長 工藤 誠

春光の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当施設の運営に對しましてご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

この3月は私たちの生活に大きな変化の月となりました。マスクの着用が屋内外を問わず、基本的に個人の判断に委ねられることとなりました。ただ、高齢者施設などではマスク着用を推奨することとされており、施設内においては引き続きマスク着用など感染対策を徹底し入居者の皆様が安心・安全に生活できるよう職員一同業務を進めてまいります。

さて、令和5年度は新たに策定した「済生会第3期中期事業計画」ならびに「施設事業計画」に基づき事業を進めてまいります。その中においても、ユニット型特養を前進させるため令和4年度から取り組んでいる「24時間シート」（時間毎にそって入居者の好みや生活習慣、必要な介助の内容がわかるシート）の作成を完了し、入居者への理解を深め、一人一人が自律して望む生活をおくることのできるよう支援してまいります。施設理念である「入居者一人一人の生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」そして「もうひとつのわが家」となることができるよう職員一同力を合わせていきますので今年もよろしくお願いいたします。

令和5年度の

取り組みについて



養護（直）老人ホーム山静寿

管理課長 井上 真人

平成26年4月に県内唯一の盲養護老人ホームとして開所した当施設も10年目を迎えております。視覚障がい者が高齢になっても、慣れ親しんだ地域で安全、安心した生活を送ることができるよう施設として、日々支援をさせていただいております。これからも、盲養護老人ホームとしての存在意義と使命を再確認しながら業務を進めてまいりたいと思います。

令和5年度は主に次の3つを掲げて取り組んでまいります。一つ目は関係機関への訪問やブログ等による広報の強化により、関係機関との連携強化と知名度向上に努めます。二つ目は、多様なニーズに対応するため、研修への参加を通し、専門性を高め、職員個々のレベルアップを図り更なる職員の資質向上に努めます。三つ目は、入所者の生活の質の向上に努めます。新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが、「5類」へ移行となりますが、高齢者重症化リスクが低くなるわけではありません。「人と人との距離の確保」や「マスクの着用」など「新しい生活様式」の実施は引き続き必要かと思いますが、感染状況を確認しながら、入所者の憩いや楽しみの空間を広げていけるような活動の取り組みに努めてまいります。

入所者の方々が安全かつ安心して暮らしていけるよう、職員、入所者とのコミュニケーションを深めながら、自立した生活の支援を行ってまいります。

嘱託医 中村先生の

回診・ICについて

平成23年4月の当施設開所より施設の嘱託医として中村医院の中村東一郎先生にお世話になっております。現在は、毎週木曜日の午後に来所され、医務室看護師から入居者様の状態について報告を受け、診察や内服薬などの調整を行なうていただいております。その他、年2回健康診断を行い、入居者様の健康管理を行っていただいております。

当施設では、開所当初より看取り介護を実施している事もあり人生の最期を施設内で迎えられる方も多数いらっしゃいます。全身状態が低下されてきた入居者様については、ご家族様等に來所して頂き、中村先生よりIC（インフォームドコンセント）を行い状態説明と今後の方向性を確認させていただいております。施設で最期を迎えられる場合と治療をご希望され入院される場合と、ご家族様によりご意向は様々です。ご希望に合わせて、入居者様、ご家族様が納得されて今後の生活をおくることのできるよう丁寧にご説明頂いております。

今後も嘱託医との連携を密に行い、入居者様がより一層安心して生活していただけるよう支援を進めてまいります。



私たちの生活

ききょう ユニット

10月 ねぎ収穫



大きいネギだ、
何して食べよう。



10月 サツマイモ収穫

あたし、
こんなに食べれないよ。

10月 スイートポテト作り



何個持って帰ろうかな？

11月 寿司出前



お寿司大好き、
何人前でも食べれそう！



ありがとう
サンタさん。



中身は何かな～？

12月 ゆず湯



温まるわ～、
いい香り

12月 クリスマス



何が入ってるのかな？

あら、
立派な
獅子ねえ♡



1月 獅子舞



獅子みたいに
ラサフサに成りたいな！

かたくり ユニット

お菓子いっぱい♪
どれ食べようかな～



ハロウィンお茶会

力強く
書けました！



書き初め

職員さんと
一緒に頑張るわよ！



昔を思い出して、
一筆♪

チョコレートパーティー



おいしい
食卓ぞー



ハッピーハロウィン！

団子木



団子木、
綺麗に飾り付けました☆

鬼はそと～、福はうち～☆



節分



みずばしょう
ユニット

メリー
クリスマス

この大きさでいいかな...



芋煮作り

芋煮完成!!



ピザ食べ放題!

ピザ配達

スイートポテト作り



2人で共同作業
美味しくな一れ!

中吉!! おみくじ



クリスマス会



皆ではいちーず



今年もいい年でありますように

初詣



お願いしなくちゃ...

やまゆり
ユニット



秋のお茶会

食欲の秋ですね。

芋煮会



今年も美味しく
できました。

山形芋煮。

紅葉狩り



綺麗だな。

紅葉真っ盛り!



大好きなマグロの
お寿司をいただきます。

寿司出前

節分



福が来ますように。

足湯



足湯に浸かって
心も温くなるよ。

お見事。
力強い字が
書けました。



書き初め

餅つき



毎年恒例の
力餅がつけました。

クリスマス会



サンタクロースが
やってきた!

初釜



頂戴いたします。



真剣な表情で...

にりんそう ユニット



どこの温泉にしようかな...☺



足湯カフェ



旅行を
思い出すわあ...



サンタクロースと
ツーショット



クリスマス会

俺も
もりりちったよ...



熟年の腕前を披露!



さつまいもの茶巾作り

地方競馬を
盛り上げたい!!



みんなの
幸せを祈ります♪



書き初め



見よ、若者よ...



思い出の
場所をイメージ☆



夜の映画館



怖かったらどうしましょ...

養護 (盲)



とても美味しい
おしるこいただきました。



9月 おしるこ



温かいおしるこ
出来ました。

おにぎり、美味しくな一れ♪
美味しくな一れ♪



10月 芋煮



山形の秋と言ったら
やっぱり芋煮だね。

今年の
芋煮は最高!



さて、いただきます。

おしることお茶と
ベリーグッドです。



美味しく出来ました♪

◆ 年末年始の恒例行事 ◆

年末年始の行事として、令和4年12月27日（火）に餅つきと鏡餅作り、年が明け令和5年1月4日（水）獅子舞、1月11日（水）にだんご木作り、2月8日（水）に豆まきの行事を行いました。それぞれの行事のいわれは無病息災、豊作祈願の願いが込められており、新しい年を迎える為のお祝いを、ご利用の方と一緒に行いました。

餅つきでは「よいしょ」という掛け声と共に一生懸命餅つきをする姿や、だんご木作りでは「昔はだんごを丸めて刺したんだ」等と昔の話をしながら熱心に飾り付けをして下さいました。

獅子舞や豆まきでは職員が装った獅子や鬼に、とても興奮した様子で楽しく執り行う事ができました。

毎年、季節感を感じたり昔を懐かしんでいただける様、様々な行事を今後も提供していきたいと思ひます。



養護

忘年会について

年の瀬も押し迫る、12月26日。待ちに待った忘年会の日。コロナ禍の影響で普段外食や外出も制限されている中、久しぶりのお寿司の出前での食事。数日前から心待ちにしている入所者の皆様方。朝から「今日、寿司だね」と笑顔で話される方まで。例年、全員集まって忘年会を開催していましたが感染対策の為に1階と2階に分かれての開催となりました。

副施設長の挨拶の後、忘年会スタート。寿司・天ぷら・茶碗蒸し・ジュース等の食事に、入所者の皆様は「んまいな」「久しぶりだな」と普段とは違う夕食に興奮され、笑顔があふれていました。事前にお願ひしていた入所者様によるカラオケも盛り上がり、手拍子に合わせて楽しんで歌っておられました。終始笑顔で参加されていた入所者の皆様ですが、帰り際には、「美味しかった。御馳走様」「ありがと様」「また、楽しみにしてるな」等々、笑顔で声をかけて下さいました。

来年こそ

は、コロナ禍が終息し全員で開催できる事を願うばかりです。



面会方法について (令和5年3月1日現在)

特養

陰圧ブースを使った面会について

①陰圧ブース越しでの面会

1日2組 (14 時～、14 時 30 分～)

②施設正面玄関でのタブレットでの面会

1日6組 (10 時～、10 時 30 分～、11 時～、14 時～、
14 時 30 分～、15 時～)

③自宅等からの LINE ビデオ通話での面会

1日6組 (10 時～、10 時 30 分～、11 時～、14 時～、
14 時 30 分～、15 時～)

※面会は、それぞれ 10 分間となります。

※①、②、③は同じ時間帯に同時に
面会する事はできません。

※面会は、予約制とさせていただきます
ご希望日の前日までに当施設ま
でご連絡をお願い致します。



令和5年1月10日より陰圧ブースを使用
しての面会を開始いたしました。この陰圧
ブースは、令和4年度山形県新型コロナウイ
ルス感染拡大防止対策事業の補助金を活用
し、準備を行いました。

施設内正面玄関入口に設置し、陰圧ブー
ス内にご家族様をご案内します。その後、入
居者様をブースの外側に誘導し陰圧ブース
越しで面会を行っていただいております。ご
家族様からは、「直接面会しているのと大き
く変わりがない。大変ありがたい。」等と好評
の声を頂いております。

今後も各種団体のガイドライン等を確認
しながら安心して面会を実施していただい
けるよう検討して参りたいと思います。

第5回

山静寿学会開催!

山静寿の各部署で行っている取り組みや成果を発表する場を設け、職員一人ひとりのレベルアップを図り、山静寿のサービスの質の向上を目的とした山静寿学会 (ポスター発表) を令和4年12月5日～12月19日にか
けて、開催いたしました。

特別養護老人ホーム山静寿の1階地域交流スペースを会場として、各部署より研究内容をスライドにまとめ
た演題8題を展示し、山静寿に従事している全職員が審査員として、一番良いと思う発表に投票を行う一次
審査を実施。上位3チームを選出し、3チームによる口演発表会を令和5年1月18日に開催しました。ポス
ター発表・口演発表を総合し、最優秀賞1題、優秀賞2題を選定しました。最優秀賞にはやまゆりユニットの「ケ
アの統一を図る～満足度向上を目指して～」が見事選ば
れ、施設内管理運営会議内で表彰式を行いました。

今後もこのような活動を継続して行い、よりよいサ
ービスを入居者の皆様に提供できるように、職員一同研鑽
に励んで参りたいと思います。



最優秀賞 『ケアの統一を図る～満足度向上を目指して～』 (やまゆりユニット)

優秀賞 『利用者の健康を口から守る! アセスメントツールを使った経口維持加算の進め方』 (ききょうユニット)

優秀賞 『みんなで助け合うべ!～新型コロナウイルス発生時の職員体制について～』 (にりんそうユニット)



新型コロナウイルス感染症の流行により長期間
に渡り開催できずにいた沼木新町の「ふれあいサ
ロン」が令和4年11月13日(日)に開催されました。
久々の開催という事もあり、当日は沼木新町公民
館に多くの地域の方々が参加され、11月と寒い時
期にもかかわらず熱気を感じるサロンの再開とな
りました。私たち山静寿も参加させていただき、
沼木町内で運営している特別養護老人ホーム及び
養護(盲)老人ホームについて説明を行うとともに
に同法人の山形済生病院で実施している無料低額
診療についてパンフレットを使用して経済的に困
窮している方も医療を受ける事が出来るように、
との取り組みについてご説明をさせていただきました。
した。その後は地域に住んでいる作業療法士の方
に下肢筋力等に繋がるリハビリ体操の指導してい
ただくなど、中身の濃い時間となりました。今後
も「ふれあいサロン」開催の際には参加をさせて
いただき介護の情報提供
などを行い、沼木地区の
福祉増進に努めていき
たいと思います。

沼木新町
『ふれあいサロン』へ参加

EPA介護福祉士候補者の近況について

令和3年6月よりEPA（日本・インドネシア経済連携協定）介護福祉士候補者が着任し、約1年10ヵ月が経過します。日本語や介護に関する知識や技術の習得に向けて日々学習を継続しています。

ユニットでの介護業務全般については、概ね一人で判断して遂行できています。日本語でのコミュニケーションもスムーズに図る事が

でき、入居者さんへの声かけや対応も丁寧に接してくれています。秋には入居者さんと一緒に紅葉狩りドライブに出かけたり、年末恒例の餅つき行事にも参加したりとスタッフとの関係も良好です。現在は、7月に実施される日本語能力試験に向けての学習も並行して頑張っています。もうすぐ就業してから2年が経過します。少しずつ介護福祉士の国家試験が近づいてきます。頑張っている二人を引き続き支援していきたいと思います。



養護「お茶会」について

現在は、新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点から歌うことを控えているため、音楽に合わせて体を動かすことがメインとなっています。

AKB48の「365日の紙飛行機」が流れ出すとお茶会スタートの合図。入所者の皆さんが食堂に集合します。

まずは、曲に合わせて鈴やタンバリンを鳴らしウォーミングアップ。体が温まってきたところで、「北国の春」「愛燦燦」に合わせたタオル体操、童謡に合わせたグーパー体操と続きます。これらの体操は、職員が考えたオリジナルのもので、座りながらできるプログラムとなっています。居室に戻ってからでもできるよう工夫されているため、入所者の方の中には自室で取り組まれている方もいます。

締めの一曲は氷川きよしの「きよしのズンドコ節」。大いに盛り上がったところで終了です。入所者の皆さんからは、「楽しかった」との言葉が聞かれ、歌を口ずさみながら居室へ戻られる様子から、心身ともにリフレッシュできる貴重な時間となっているようです。

養護（盲）老人ホーム山静寿では、毎週火曜日「お茶会」と称した歌と体操を楽しむレクリエーション活動があります。



苦情解決委員会

今期間は苦情が寄せられませんでした。
今後も、苦情がないよう、より一層研鑽してまいります。

（令和4年10月～令和5年2月）

随時、特別養護老人ホーム及び養護（盲）老人ホームの施設見学並びにボランティアの募集を受付していますので、ご希望の場合は下記担当者へご連絡をお願いいたします。

担当

特別養護老人ホーム山静寿 主任生活相談員 有澤 TEL 023-646-3410
養護（盲）老人ホーム山静寿 管理課長 井上 TEL 023-645-8300

（新型コロナウイルスの感染状況に応じて、受け入れできない場合がございます）

山静寿公式ブログのご案内

山静寿では、施設内で開催された行事の様子をブログで紹介しています。また、最新の面会情報やメディア掲載情報、お知らせなどもいち早く掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

山静寿 ブログ

検索



【特設ブログ】<https://www.yamagata-saiseikai.org/sanseijyu-t-blog/>
【養護ブログ】<https://www.yamagata-saiseikai.org/sanseijyu-m-blog/>



社会福祉法人 済生会支部山形県済生会

特別養護老人ホーム

養護（盲）老人ホーム

山静寿

〒990-2474 山形市大字沼木字下河原 1133 番地 1

Tel.023-646-3410 Fax.023-647-6670

E-mail: sanseiju@yamagata-saiseikai.org URL: <http://yamagata-saiseikai.org>

発行責任者 施設長 月澤 浩一